



小中一貫教育目標 やさしく たくましく 生きる子



重点目標「やってみよう! みんなのために 自分のために」



深い学び

あたたかい集団

たくましい心と体

P

- ◆学びつくり部 (研修部)
- 子どもが見通しと「〇〇したい」という思いをもって課題に取り組む
- 粘り強く学ぶ授業づくり

- ◆心つくり部 ◆くらしつくり部 (生徒指導部) (特活部)
- 互いを認め合う
- みんなのために行動する

- ◆体つくり部 (健康安全部)
- 自ら考え、しなやかにたくましく生活する
- 最後まであきらめずに取り組む

D

- 研修テーマ
- 「対話を通して考えを深めていく子」  
～「〇〇したいがいっぱい!」～
- 子どもが最後まで学びを楽しむ実践
    - ・一人一授業公開
    - ・トークの日
  - 個を支え、生かす指導
    - ・ICTの活用 授業のUD化
  - 心を育む読書活動
    - ・ペア読書
    - ・絵本の部屋
    - ・親子読書

- ◆心つくり部
- 自他を大切に し、互いに認め合う活動
- ・あいさつの励行
- ・豊かで正しい言葉遣い
- ・徹底した清掃指導

- ◆くらしつくり部
- よりよい人間関係の育成
  - ・子ども主体のたて割り活動
  - ・子ども主体の運営活動
- 家庭や地域と連携した活動
- ・原田ならではの校外学習

- 〈運動〉
- 運動能力・習慣化の向上
- ・個々の目標を優先した運動会
- 〈保健〉
- 基本的な生活習慣の育成
- ・手洗い、ハンカチ持参の励行
- 〈安全〉
- 自分の命を自分で守る力の育成
- ・避難訓練・交通安全教室

C

- ◎新しいことができるようになったり、分ったりしようと努力した【R8 70%】
- ◆読書に親しんでいる【R8 後 80%】

- ◎学校が楽しい【R8 後 96%】
- ◆みんなのために行動することができた【R8 後 94%】
- ◎係や委員会の仕事を進んで行った【R8 後 95%】
- ◆よりよい自分になるために行動することができた【R8 後 93%】

- ◎自分で決めた目標に挑戦できる【R8 後 94%】
- ◆進んで手洗いをし、ハンカチを持つ【R8 後 85%】

小中一貫教育

地域とともにある学校

A

- ・教育課程の共有
  - 防災食の日、引き取り訓練
- ・教職員の交流
  - 三校校長研修会(毎月)合同研修の実施(年3回)
  - 用務員の業務連携(各校にて年1回)
  - CSDの情報共有(年3回)
- ・児童生徒の交流
  - 特別支援学級、児童会生徒会の交流行事
- ・幼保小中連携協議会(年3回) 幼保参観(年3回)

- ・学校運営協議会の充実(年5回)
  - 3校合同協議会(11月)、児童との懇談(5月)
  - 教職員との懇談(9月)(1月)
- ・CSDの活用
  - 児童の地域行事への積極的ボランティア参加
  - 総合的な学習での地域住民との交流
- ・学校からの情報発信の工夫・強化
  - 地域広報誌への記事提供
- ・食育推進地区・食育推進校としての取組
- ・児童クラブとの情報共有等の連携

- 学校経営目標 どの子ども認められ 幸せをみんなで育む あたたかな学校
- ～ウェルビーイングの向上～ ◎児童 学校が楽しい【R8 後 94%】
- ◎教員 1か月の時間外在校時間 30時間以下【R8 100%】